

DASC-21 と CDR の比較・使い分けシート

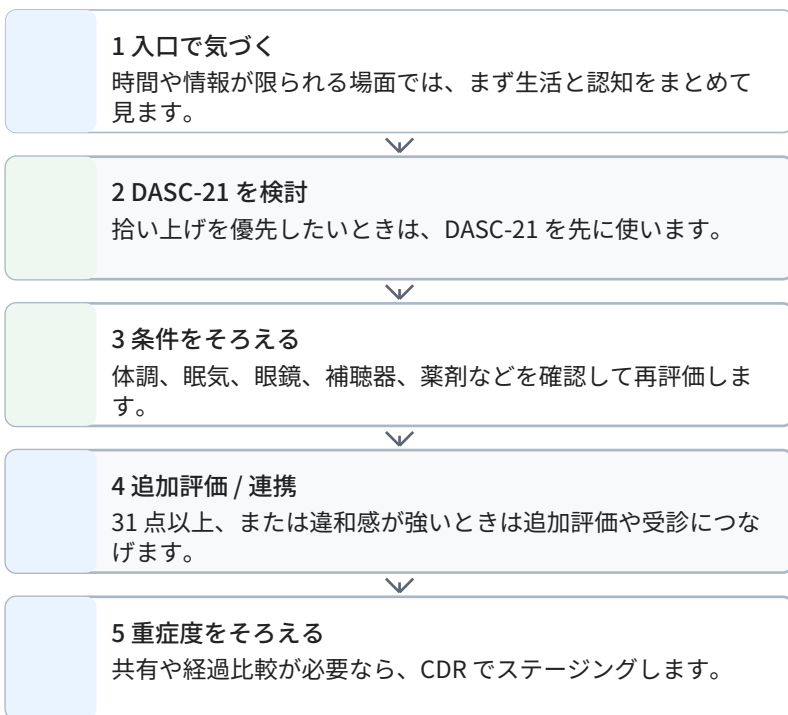
入口で拾うか、重症度をそろえるかを1枚で整理できる比較メモです。使う場面・情報源・次アクションを短く書き残せます。

基本情報	
対象 / 利用者 _____	場面 _____
記入日 _____	記入者 _____

比較の早見

観点	DASC-21	CDR
主目的	認知＋生活を入口でまとめて拾う	重症度を段階づけて共有する
向く場面	地域、在宅、入退院支援、初回介入	紹介、専門外来、カンファ、経過比較
情報源	家族 / 介護者＋本人質問＋観察	本人面接＋情報提供者面接を統合
アウトプット	合計点＋生活課題の輪郭 31点以上は追加評価を検討	Global CDR、CDR-SB
注意点	情報源が偏ると過小・過大評価になりやすい	判断根拠を残さないと担当者間でぶれやすい

迷ったときの流れ



今回の判断メモ

今回使う評価 _____

判断根拠 _____

観察事実 / 家族情報 _____

次アクション _____